ネイチャーポジティブ（自然の再生と回復）

世紀を越えて「万博の森」を考える

「奇跡の万博公園」
出版記念講演会・案内

●万博公園の誕生：７０’大阪万博による千里の森の破壊、パビリオン撤去跡の瓦礫の地に、都市開発構想をひっくり返す「都市公園革命」によって、奇跡的に大規模公園・万博公園（360ha）が誕生した。1972 年誕生の万博公園は、今から 180 年前 1854 年に「大都市の大規模公園」として誕生したアメリカ・ニューヨークの世界文化遺産セントラルパーク（340ha）に相似する大規模都市自然公園である。

●「奇跡の万博公園」の出版：本書は SDGs が目指す「ネイチャーポジティブ（自然の保全と回復）」としてヒトが生物的自然と共存する「生物多様性の人工の森」を「都市公園」として開設した植栽後５０年目のレガシーとしての記録書であり、50 年先・2070 年に生きる未来世代への贈り物でもある。

奇跡の万博公園
今、半世紀のレガシーを問う

吉村元男著（マルモ出版3、800円）

奇跡の万博公園（マルモ出版） 表紙

●出版記念講演会

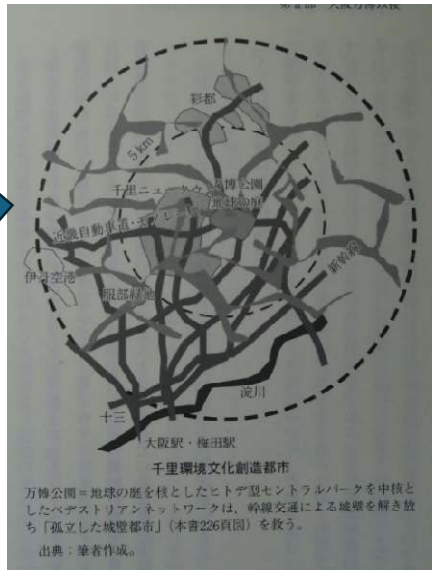
●主催；万博の森を世界遺産にする会
●日時：令和7年1月31日（金）午後1時～4時半
●場所：大阪市中之島公園中央公会堂・一階大会議室
●ご参加　定員80人　先着順　下記にお申し込みください
●参加費；1,000円）／一人
本書を購入される方は、4,800 円／一人（「奇跡の万博公園」3, 800円＋入場料）
●懇親会；場所・中之島ソーシャルイートアウエーク　時間・午後5時半～7時半
参加費：5、000円　下記にお申し込みください
●申し込み先　携帯080－4269－2813、
メール kenbun.n0913@gmail.com　中橋文夫まで
当日；畑祥雄著「奇跡の森 expo70」3.500 円を販売します

未来の万博公園グリーンインフラ構想
2070 年 100 年の森に向けた万博公園のグリーンインフラ
緑に囲まれた文化公園の進化の構図

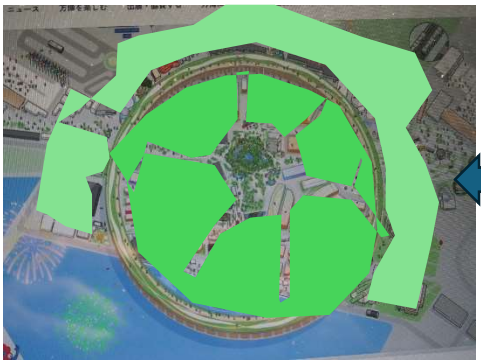
●出版記念講演会のテーマと演者　敬称略

1：2070 年 100 年の森に向けた万博公園の緑の構図と北大阪環境文化創造都市圏の提案　吉村元男
2：「万博の森」を、2025大阪関西万博の「静けさの森」につなぎ、跡地に「地球の森」を創る　中橋文夫
3；討論：万博公園を核にした歩行者専用広域ネットワークと万博の森を太陽の塔と共に世界遺産に
討論登壇者；畑祥雄（国際写真家）・奥居武（千里ニュータウン研究）
塚口明洋（街を歩いて探勝・建築家）：司会中橋文夫（造園家）

大阪万博が日本の都市を変えた工業文明の功罪と「輝く森」の誕生



北大阪環境文化創造都市圏
国土幹線交通によって分断され、城壁都市化した北大阪千里地域を、万博の森を核にした歩行者ネットワークで結ぶ



25大阪関西万博会場跡地―地球の森

25大阪関西万博会場―静けさの森